2-5 建ぺい率

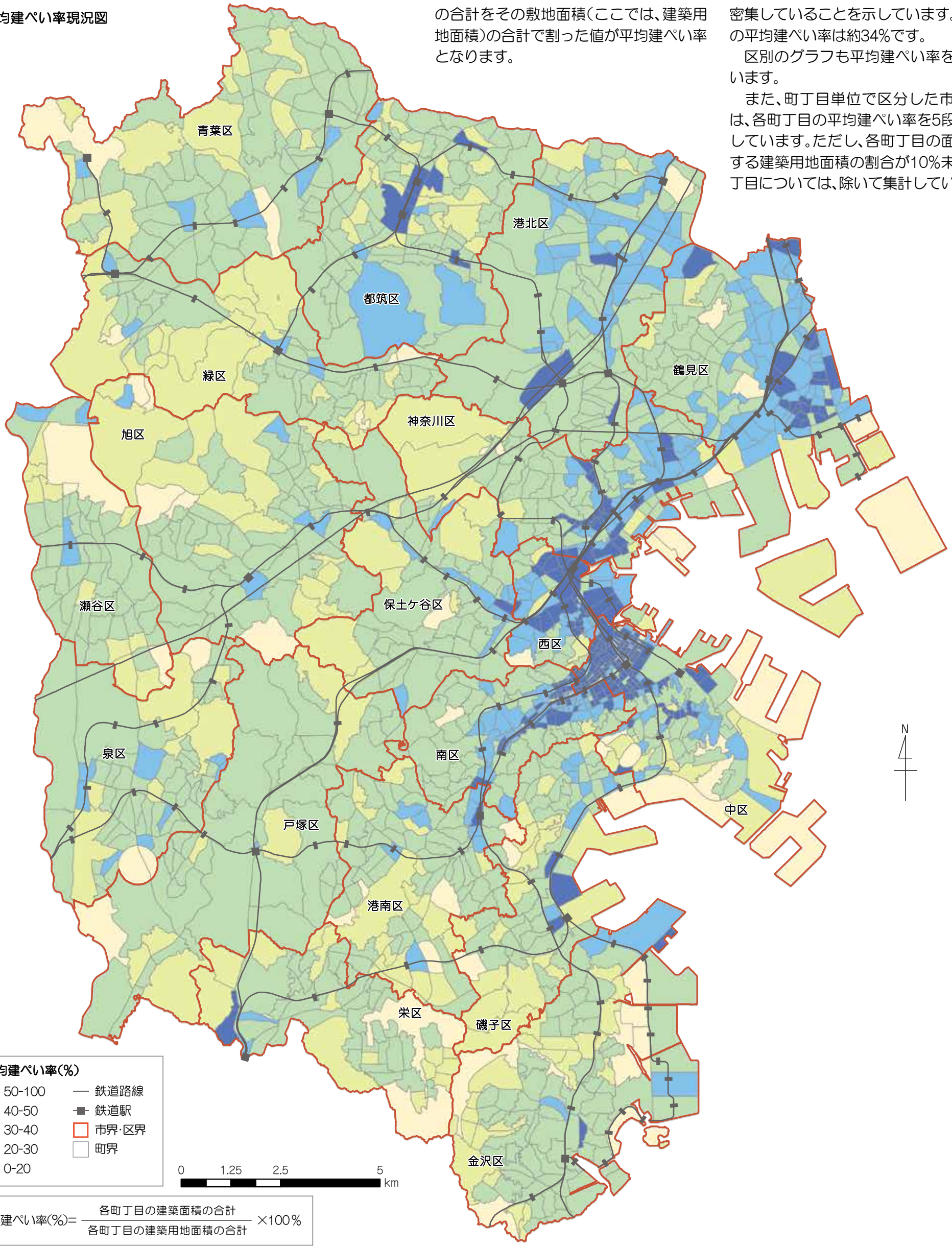
建ぺい率は、建築面積の敷地面積に対する割合のことです。全ての建物の建築面積の合計をその敷地面積（ここでは、建築用地面積）の合計で割った値が平均建ぺい率となります。

平均建ぺい率が高いと、敷地いっぱいに建物が建っていることになるため、建物が密集していることを示しています。横浜市の平均建ぺい率は約34%です。

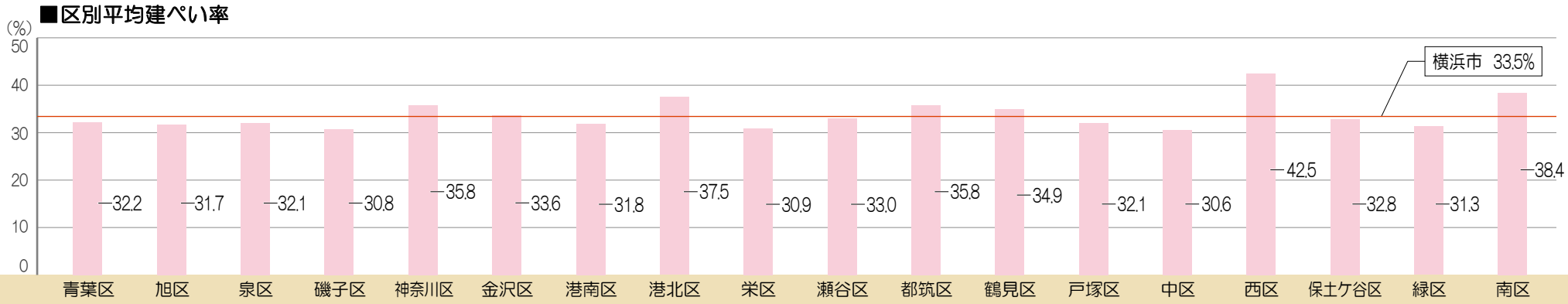
区別のグラフも平均建ぺい率を示しています。

また、町丁目単位で区分した市域図では、各町丁目の平均建ぺい率を5段階で示しています。ただし、各町丁目の面積に対する建築用地面積の割合が10%未満の町丁目については、除いて集計しています。

■平均建ぺい率現況図



$$平均建ぺい率(\%)=\frac{各町丁目の建築面積の合計}{各町丁目の建築用地面積の合計}\times 100\%$$

＊建築用地：住宅系土地利用、商業系土地利用、工業系土地利用、その他の建築用地（3-1「土地利用分類」参照）

■区別平均建ぺい率